

私の本棚

中央図書館新着図書

「優駿」

宮本輝著 (新潮社)
一頭のサラブレッドの誕生からダービー制覇までの物語。馬の名はオラシオン=祈り。馬をメインにしなから、同時にそれを取り巻く5人の人物の生き方をとらえた人間ドラマ。

◆ 一般書 ◆

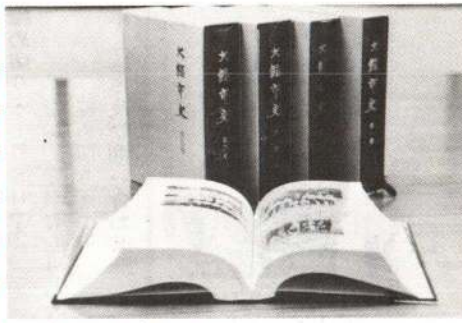
- ◇海の祭礼 (吉村昭) ◇夜の光に追われて (津島佑子) ◇ゴマの来た道 (小林貞作) ◇嫁してインドに生きる (タゴール暎子) ◇医者からもらった薬がわかる本 (木村繁) ◇検証二つの邪馬台国 (佐藤鉄章) ◇「法隆寺日記」をひらく (高田良信) ◇明日という日 (神吉拓郎) ◇脳死 (立花隆) ◇白萩屋敷の月 (平岩弓枝) ◇芭蕉論 (上野洋三) ほか

◆ 児童書 ◆

- ◇うんどう会(ニユー)スはウルトラC (谷真介) ◇おしゃまな宿題かんたくがかり (高井節子) ◇子ねこのしずかが家出した (まつおやすこ) ほか



- ◆ 1月のテーマ関連図書コーナーは「食べる」です。
- ◆ 中央図書館の休館日は
12月21・25・27～31日
1月1～5・15・18・22日



▲市史は全部で5巻

大館市史 第三巻(下) 「昭和編」のご案内

大館市史編さん委員会では「大館市史」第三巻(下)「昭和編」を刊行しました。激動の六十年間を綴った通史編で、本文一〇五〇ページ、写真図版二三四枚、付表二四九表の構成からなっています。その「昭和編」の中から一部をご紹介します。(価格五千円)

＜大館商店界の様子＞

大正期から昭和初期における大館町の商店界の様子は(中略)。当時、大町で呉服太物商を営んでいた越孫商店の越前孫吉氏の語る大館商店界の様子を紹介しましょう。その当時の商店経営は、ほとんど市日によって左右されていきました。大町の主な商店という

と、呉服屋関係では、正札竹村・マルコ・野口とかは超大型で、その下の人たちは大抵付近の町村の市日に出張して歩いていたものです……

＜忠犬ハチ公とこれをめぐる人びと＞

昭和戦前に「大館」の名が全国に宣伝された面白い話題の一つに、昭和九年四月二日、東京渋谷駅前の忠犬ハチ公銅像の建立がある。ハチ公は、昭和八年に文部省が小学校教科書の資料を一般から懸

賞募集したさい、飼い主の東京帝国大学農学部教授上野英三郎博士が死んだのも知らず、毎日決まった時間に駅頭に佇んで主人の帰りを待ち続ける忠犬の話として誰かがこの募集に提案、それが「現存する人物や現在進行中の事件を避けること」とした規定があったにもかかわらず、例外として教科書に採用され、たちまち国民的アイドルとなった……

＜流行歌手上原敏の誕生＞

ハチ公とともに、戦前に大館の名が全国に宣伝されたもう一つの面白い話題は、昭和十二年五月、ポリドールレコードから発売された「妻恋道中」の大ヒットによる流行歌手上原敏の登場である……

大館市役所内 大館市史刊行会
☎49-3111 内線 273

- ▼なお、既刊分の残部もありますので合わせてご購入下さい。
- 第一巻「原始・古代・中世編」
- 第二巻「近世編」
- 第三巻(上)「明治・大正編」
- 第四巻「民俗・文化編」

農業所得があり 所得税確定申告の必要な方へ

六十二年度の市県民税申告相談は、来年二月四日から行う予定にしていますが、農業所得があり所得税の確定申告をしなければならぬ方の申告相談は、次のとおり変わりました。

農業所得があり、かつ税務署から確定申告書が送付(一月中旬に送付されます)された方の申告相談は、税務署と市の共同で次のとおり行います。
とき・62年2月4日(水) 10日(火)
ところ・市役所第4会議室

※申告日程については、広報1月16日号でお知らせします。

なお、前記以外の方は、二月十二日から各地域ごとに分けて行いますが、税務署から所得税の確定申告書の送付された方は税務署へ申告してください。(税務署へ申告した場合は、市県民税の申告は必要ありません)



清水和音・堀正文・上村昇 ピアノトリオ演奏会

＜演奏曲目＞

- ・メンデルスゾーン
ピアノ三重奏曲第一番
- ・シューベルト
ピアノ三重奏曲第一番変ロ長調作品99

とき・62年1月17日(土) 午後6時30分

ところ・市民文化会館

入場料 A席 二千円
S席 二千五百円
B席 千五百円

＜プロフィール＞

◇清水和音——81年ロン・ティポー国際コンクールで優勝。84年にはブラティスラヴァ音楽祭に招かれ、続いてミュンヘンのリサイタルでヨーロッパ・デビュー。同年6月当市でもリサイタルを開く。
◇堀正文——京都芸大を経て、フライブルグ音楽大を首席卒業。74年ダルムシュタット国立歌劇場管

弦楽団の第一コンサートマスターとして契約、79年N響コンサートマスターに就任。84年にはN響とともに来市。
◇上村昇——京都芸大卒。77年日本音楽コンクール一位、海外派遣コンクール松下賞受賞。79年カサド国際チェロコンクール一位で世界の注目を浴びる。

◆「大館の歴史散歩」は都合により休ませていただきます。